

## 定例記者会見（6月）次第

平成29年5月30日（火）

午後3時～

市長公室広報広聴係

### <出席者>

酒田市／市長、

市政推進調整監兼危機管理監、企画振興部長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／山形新聞・NHK（5月・6月）

## 1 開 会

### (1) 発表事項

- ① 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施します（危機管理課）
- ② 鉄道高速化講演会を開催します（政策推進課）

### (2) 懇談・フリー質問 [幹事社]

## 2 閉 会

### ◆その他配布資料

- ① 第57回私の街さかた写真コンテスト作品募集を開始します（市長公室）
- ② 光ヶ丘地区環境美化ボランティア活動を実施します（土木課）
- ③ 飯森山公園あじさいライトアップ（土木課）
- ④ 「酒田市子育て世代包括支援センターぎゅっと」がオープンしました（健康課）

※定例記者会見終了後に同会場で、市議会6月定例会議案説明を行います。説明者は総務部長です。

平成 29 年 5 月 30 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施します

このたび、国、山形県及び酒田市が共同して弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 国、県、市町村が共同で弾道ミサイルを想定した訓練を行うもので 3 月 17 日の秋田県男鹿市および 6 月 4 日の山口県阿武町に次いで全国 3 例目となります。
- 国からのエムネットによる情報伝達を受け、県、県内市町村および各消防本部との連携による情報伝達訓練を実施します。
- 訓練終了後は、参加者全員で振り返りを行い、訓練結果の検証を行います。

○日時／6 月 9 日（金）午前 10 時 30 分～10 時 40 分

○場所／西荒瀬地区の西荒瀬コミュニティ防災センター・小学校周辺

○対象／西荒瀬地区住民、西荒瀬小学校児童・教職員、西荒瀬保育園園児・保育士など約 300 人

○訓練想定

X 国から弾道ミサイルが発射され、わが国に飛来する可能性があること判明

○訓練項目

- ①防災行政無線および登録制メールによる住民への情報伝達
- ②西荒瀬コミュニティ防災センター、西荒瀬小学校及び西荒瀬保育園で住民、施設職員、児童、園児などが避難を実施
- ③国からのエムネットを使った情報伝達

○主催／内閣官房、消防庁、山形県、酒田市

●お問い合わせ／危機管理課 斎藤春樹  
Tel 26-5701、FAX 22-5464  
Eメール kikikanri@city.sakata.lg.jp

# 山形県における弾道ミサイルを想定した住民避難訓練について(概要) 【参考資料】

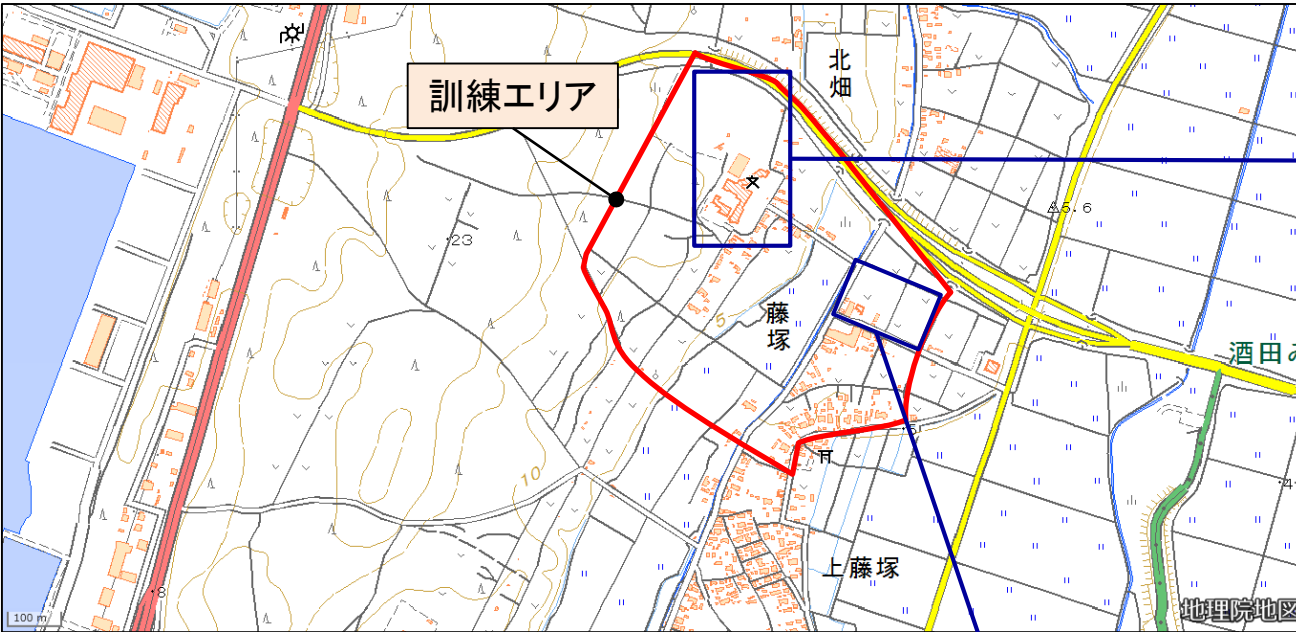
## 訓練場所

【出典：国土地理院 地理院地図】

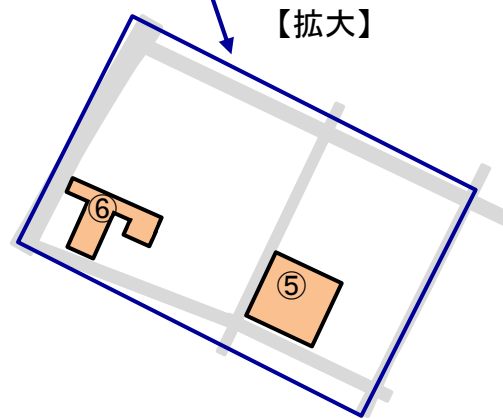
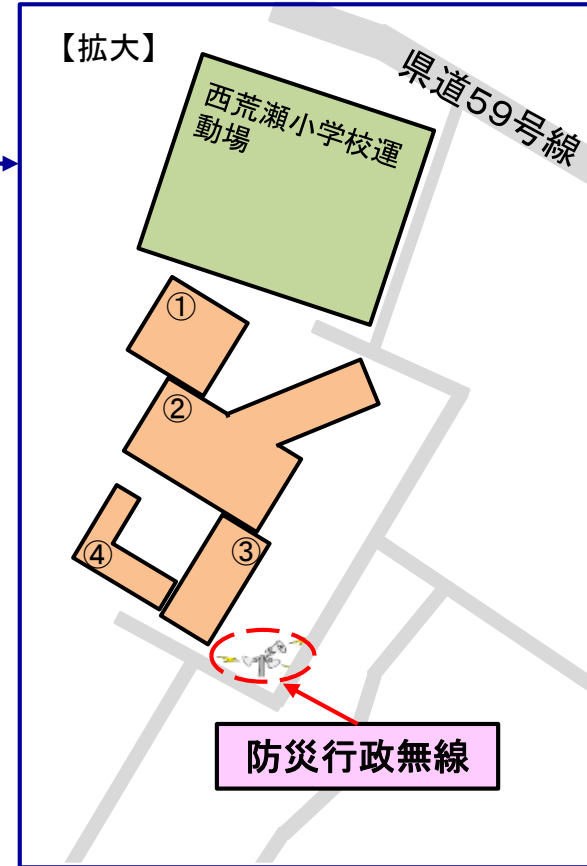


|           |   |
|-----------|---|
| 日 時       | 平成29年6月9日(金)<br>10:30~10:40頃  |
| 場 所       | 山形県酒田市西荒瀬地区   |
| 訓 練 想 定   | ×国から弾道ミサイルが発射され、我が国に飛来する可能性があるとの判明  |
| 主要訓練項目    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災行政無線及び登録制メールによる住民への情報伝達を実施</li> <li>・酒田市西荒瀬地区において、住民が屋内避難等を実施</li> </ul> ※荒天時の計画変更あり  |
| 連携訓練の概要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国からのエムネットによる情報伝達を受け、県と各市町村・各消防本部との情報伝達訓練を実施</li> </ul>                                  |
| 訓練の主催者    | 内閣官房、消防庁、山形県、酒田市(※情報伝達訓練は各市町村・各消防本部が参加)   |
| 屋内避難者等の概要 | 参加者は約300名(予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の伝達を受けた参加者が屋内避難先へ避難</li> <li>・屋内避難が間に合わない参加者が、その場で身を守る措置等を行う</li> </ul> |

# 訓練エリア(酒田市西荒瀬地区)



【出典：国土地理院 地理院地図】



## <訓練統制事項>

- ・あらかじめ参加者ごとの避難先は決めず、具体的な避難先は参加者がその場で判断する。
- ・屋内避難が間に合わない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。
- ・最初から屋内にいる場合は、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。
- ・訓練エリアは赤色線で囲んだ範囲とし、交通統制、安全管理要員等を必要な場所に配置する。
- ・訓練参加者は、約300名(地区の住民)

## 【この訓練における屋内避難先】

- ①西荒瀬小学校体育館
- ②西荒瀬小学校校舎
- ③西荒瀬防災コミュニティセンター
- ④西荒瀬保育園
- ⑤多機能施設檜の木
- ⑥JA庄内みどり西荒瀬支店・生活課食材センター

# 「弾道ミサイルを想定した住民避難訓練」において参加者に伝達されるメッセージ(案)

山形県酒田市で実施する当該訓練では、次の3つのメッセージを防災行政無線等により参加者に伝達します。

## ① ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

《【上り4音チャイム】 + 「只今から、訓練放送を行います。」》

+  $\left( \begin{array}{l} \text{【国民保護に係る警報のサイレン音】 +} \\ \text{「訓練、訓練。ミサイル発射。ミサイル発射。ミサイルが発射された模様です。} \\ \text{頑丈な建物や地下に避難して下さい。」} \end{array} \right) \times 3 \text{回}$

+ 「これは訓練放送です。」 + 「こちらは防災酒田です。」 + 【下り4音チャイム】

## ② 直ちに避難することの呼びかけ

《【上り4音チャイム】 + 「これは訓練放送です。」》

+  $\left( \begin{array}{l} \text{【国民保護に係る警報のサイレン音】 +} \\ \text{「訓練、訓練。直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難して下さい。} \\ \text{ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。」} \end{array} \right) \times 3 \text{回}$

+ 「これは訓練放送です。」 + 「こちらは防災酒田です。」 + 【下り4音チャイム】

## ③ SM-3による迎撃が成功

《【上り4音チャイム】 + 「これは訓練放送です。」》

+  $\left( \begin{array}{l} \text{【国民保護に係る警報のサイレン音】 +} \\ \text{「訓練、訓練。先程のミサイルの続報をお知らせします。先程のミサイルは、破壊されました。」} \end{array} \right) \times 3 \text{回}$

+ 「これは訓練放送です。」 + 「こちらは防災酒田です。」 + 【下り4音チャイム】

※1 実際にミサイルに関する情報伝達を行う際に伝達するメッセージに、訓練である旨を追加(赤字部分)して伝達します。

※2 登録制メールについては、下線部分が送信されます。

※3 《》の部分については、メッセージの伝達状況により、省略される可能性があります。

※4 国民保護に係る警報のサイレン音については、以下の国民保護ポータルサイトのHPで試聴できます。

<http://www.kokuminhogo.go.jp/arekore/shudan.html#siren>

報道機関 各位

## 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の取材のご案内

国、山形県及び酒田市の共同による「弾道ミサイルを想定した住民避難訓練」について、下記のとおり、タイムスケジュール及び注意事項を取りまとめましたので、当日の取材対応等へのご協力をお願いします。

### 記

#### 1 訓練概要【参考資料参照】

|       |   |
|-------|---|
| 日 時   | 6月9日（金） 10：30～  |
| 場 所   | 酒田市西荒瀬地区<br>（西荒瀬コミュニティ防災センター（以下「センター」という。）周辺）   |
| 訓練想定  | X国から弾道ミサイルが発射され、我が国に飛来する可能性があると判明   |
| 主要訓練  | ・ 防災行政無線及び登録制メールによる住民への情報伝達<br>・ 酒田市西荒瀬地区においての住民等の避難訓練<br>・ 国からのエムネットによる情報伝達を受け、県と各市町村及び各消防本部との情報伝達訓練（以下「連携訓練」という。） |
| 主 催 者 | 内閣官房、消防庁、山形県、酒田市  |

#### 2 タイムスケジュール

| 時 間         | 内容等                 | 場所等                             |
|-------------|---------------------|---------------------------------|
| 7：00        | 荒天時の中止決定            | 山形県危機管理課                        |
| 9：00～ 9：30  | 取材受付                | センター玄関付近                        |
| 9：30～ 9：40  | 報道関係者・参観者への事前説明     | センター玄関付近                        |
| 10：00～10：10 | 訓練参加者への説明           | センター玄関付近                        |
| 10：30～10：40 | 住民避難訓練              | センター周辺                          |
| 10：30～11：00 | 連携訓練                | 県：危機管理課<br>市町村：国民保護担当課<br>各消防本部 |
| 11：00～      | 講評（内閣官房、消防庁）        | 西荒瀬小学校体育館                       |
| 11：30       | 学校敷地内の取材終了          | —                               |
| 11：45～      | 訓練終了後の国、山形県、酒田市取材対応 | センター防災会議室                       |

### 3 取材にあたっての注意

- (1) 取材については、事前登録【別記様式】を県危機管理課にご提出ください。次の点についての連絡等に使用いたします。
- ・ 訓練の中止の連絡
  - ・ 登録制メールの配信希望の有無
  - ・ 駐車券の送付
- 【登録期限】 6月5日（月） 17：00まで**
- (2) 県内に気象警報が発表されるなど、災害が発生又はおそれがある場合は中止することがあります。住民避難訓練の中止は、当日午前7時に決定することとしております。その際は、事前に登録をいただいた連絡責任者にご連絡いたします。
- (3) 訓練当日は、社名を表示した腕章等を着用してください。
- (4) 訓練当日9時30分までに「センター」玄関付近で取材受付をお願いします。
- (5) 西荒瀬小学校及び西荒瀬保育園での取材については、次の点にご注意願います。
- ・ 学校内及び保育園内では、定められた場所以外には立ち入らないようにしてください。
  - ・ 児童及び園児への直接の取材はご遠慮願います。
  - ・ 学校及び保育園のスケジュール上、校内の取材は11時30分まで、園内の取材は11時までに終わっていただくようお願いいたします。
- (6) 11時45分から「センター」会議室において取材対応（内閣官房・消防庁・山形県・酒田市）を行います。

|   |
|---|
| 問い合わせ先<br>山形県危機管理・くらし安心局危機管理課<br>危機管理・企画担当 大森、酒井<br>電話 023-630-2550 |
|---|

平成 29 年 5 月 30 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 鉄道高速化講演会を開催します

鉄道高速化講演会を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 講師は、工学者・鉄道技術者であり、日本において中速鉄道の導入を提唱している工学院大学特任教授（東京大学名誉教授）の曾根悟氏と、元JR職員であり、現在は交通計画のコンサルティングに取り組んでいる(株)ライトレール代表取締役社長 阿部等氏です。
- 阿部氏は、今年 2 月 15 日に本市で開催した鉄道高速化講演会で「中速鉄道による山形新幹線庄内延伸（庄内-東京 2 時間半）」を提案しています。
- 講演会は「中速鉄道による山形新幹線庄内延伸の可能性」をテーマに 3 部構成の予定です。
  - 第 1 部：曾根氏の講演  
「日本の鉄道のあるべき姿を山形から実現しよう」
  - 第 2 部：阿部氏の講演  
「山形の明るい未来を拓く中速鉄道の実現方策の提案」
  - 第 3 部：曾根氏・阿部氏両氏による対談、会場からの質問など

○日時／7 月 11 日（火）午後 2 時～5 時

○場所／酒田市公益研修センター大ホール（東北公益文科大学内）

○費用／無料

○対象／どなたでも（事前に申し込みが必要です）

○主催／酒田市、陸羽西線高速化促進市町村連絡協議会

- ◆鉄道高速化講演会に先立ち、午後 1 時から東北公益文科大学本部棟 3 階 31 会議室にて「平成 29 年度陸羽西線高速化促進市町村連絡協議会総会」を開催します。

### ●お問い合わせ／

政策推進課

課長補佐 中村慶輔

政策推進主査 伊藤慎司

TEL 26-5704、FAX 26-3688

Eメール [seisaku@city.sakata.lg.jp](mailto:seisaku@city.sakata.lg.jp)



# 鉄道高速化講演会

## 中速鉄道による

# 山形新幹線庄内延伸の可能性

## 山形と東京を短時間で結ぶ鉄道はこうすれば低コストで実現できる！

「高速鉄道保有国で中速鉄道がないのは日本だけ」、「中速鉄道は今後の日本の鉄道に必須のアイテムであり、山形新幹線は中速鉄道に最適」と語る工学院大学特任教授の曾根さんと、今年2月に「中速鉄道で山形新幹線を庄内まで延伸することにより庄内-山形50分、東京2時間半が可能」と提案された株式会社ライトレールの阿部さんのお二人を迎え、山形新幹線庄内延伸の可能性について、とことん語っていただきます。

日時

平成29年7月11日(火) PM2:00~5:00

場所

公益研修センター大ホール **入場無料 定員500名**

酒田市飯森山三丁目5番地の1 (東北公益文科大学内)

そね さとる

講師 **曾根 悟 氏**

工学院大学特任教授 (東京大学名誉教授)

演題 **日本の鉄道のあるべき姿を  
山形から実現しよう**



講師略歴

1939年生まれ。1962年東京大学工学部電気工学科卒。東京大学助教授、東京大学教授、工学院大学教授等を経て2012年より現職。工学院大学の鉄道講座を主宰。電気工学の視点から、信号、ダイヤ、車両の研究・設計に携わる。2005~13年にJR西日本社外取締役。内外の鉄道雑誌への寄稿多数。著書『新幹線50年の技術史』他。日本における中速鉄道導入を提唱している。



あべ ひとし

講師 **阿部 等 氏**

株式会社ライトレール 代表取締役社長

演題 **山形の明るい未来を拓く  
中速鉄道の実現方策の提案**



講師略歴

1961年生まれ。東京大学工学部都市工学科にて交通計画を専門に学び修士修了。1988年、JR東日本に入社し、鉄道の実務と研究開発に17年間従事。2005年に株式会社ライトレールを創業し、交通計画のコンサルティングに従事。2008年の著書『満員電車がなくなる日』は小池都知事の公約「満員電車ゼロ」の元ネタ。鉄道の活性化策を様々提言し、各種メディアにしばしば寄稿・コメント。



主催：酒田市  
陸羽西線高速化促進市町村連絡協議会

酒田市企画振興部政策推進課  
問合せ先 TEL 0234 (26) 5704 (直通)  
FAX 0234 (26) 3688

鉄道高速化講演会

# 参加申込書

入場無料 定員500名

申込締切 平成29年7月7日(金)

申込み先 陸羽西線高速化促進市町村連絡協議会

(事務局 酒田市企画振興部政策推進課内)

※FAX、電話、Eメールのいずれかでお申込ください。

TEL0234-26-5704 FAX0234-26-3688

E-mail seisaku@city.sakata.lg.jp

7月11日(火)開催の鉄道高速化講演会への参加を申し込みます。

| 氏名 | 連絡先 (電話番号) | 備考 (所属等) |
|----|------------|----------|
|    |            |          |
|    |            |          |
|    |            |          |
|    |            |          |
|    |            |          |

## Access Map 公益研修センター (東北公益文科大学内)



〒998-8589 酒田市飯森山三丁目5番地の1

### 【交通手段】

- ◆JR酒田駅よりタクシー約10分
- ◆JR酒田駅からバスをご利用の場合  
酒田市営バス (るんるんバス) 酒田駅大学線  
酒田駅正面口～大学前 約20分
- ◆庄内空港よりシャトルバスをご利用の場合  
庄内空港～公益文科大学前 約25分
- ◆庄内空港よりタクシー約20分
- ◆日本海東北自動車道酒田ICより車で約6分

※バスをご利用の際は  
事前に運行時刻の  
確認をお願いします。



平成 29 年 5 月 30 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 光ヶ丘地区環境美化ボランティア活動を実施します

このたび「光ヶ丘地区環境美化ボランティア活動」を実施します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

○市民に親しまれている光ヶ丘地区の松林内で、平成 12 年度より続いている環境美化活動を行います

○この活動は、先人が貴重な財産として残してくれた松林を市民自らの手で守り育てていこうという意識を高めることを目的とし、林内の草刈り作業等をボランティアで行うものです

○日時／6 月 24 日（土）午前 8 時 30 分～10 時 30 分頃

小雨決行（荒天時は現地で中止を判断いたします）

○作業場所／光ヶ丘公園（国道 112 号沿い松林）

万里の松原

○集合場所／光ヶ丘屋内プール前広場（足湯付近）

○集合時間／午前 8 時 20 分

○対象／どなたでも

○駐車場／足湯隣駐車場

○作業内容／雑草木の下刈り作業、つる切り作業、枯れ枝・ゴミ拾い作業など

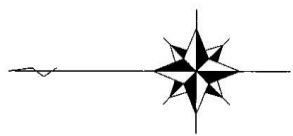


●お問い合わせ／土木課公園緑地係

担当 長谷川晃

TEL 26-5745、FAX 26-6482

Eメール doboku@city.sakata.lg.jp



万里の松原班本部

球技場

テニスコート

多目的グラウンド

武道館

光陵高校

野球場

駐車場

集合場所

屋内プール

足湯

光ヶ丘公園班本部

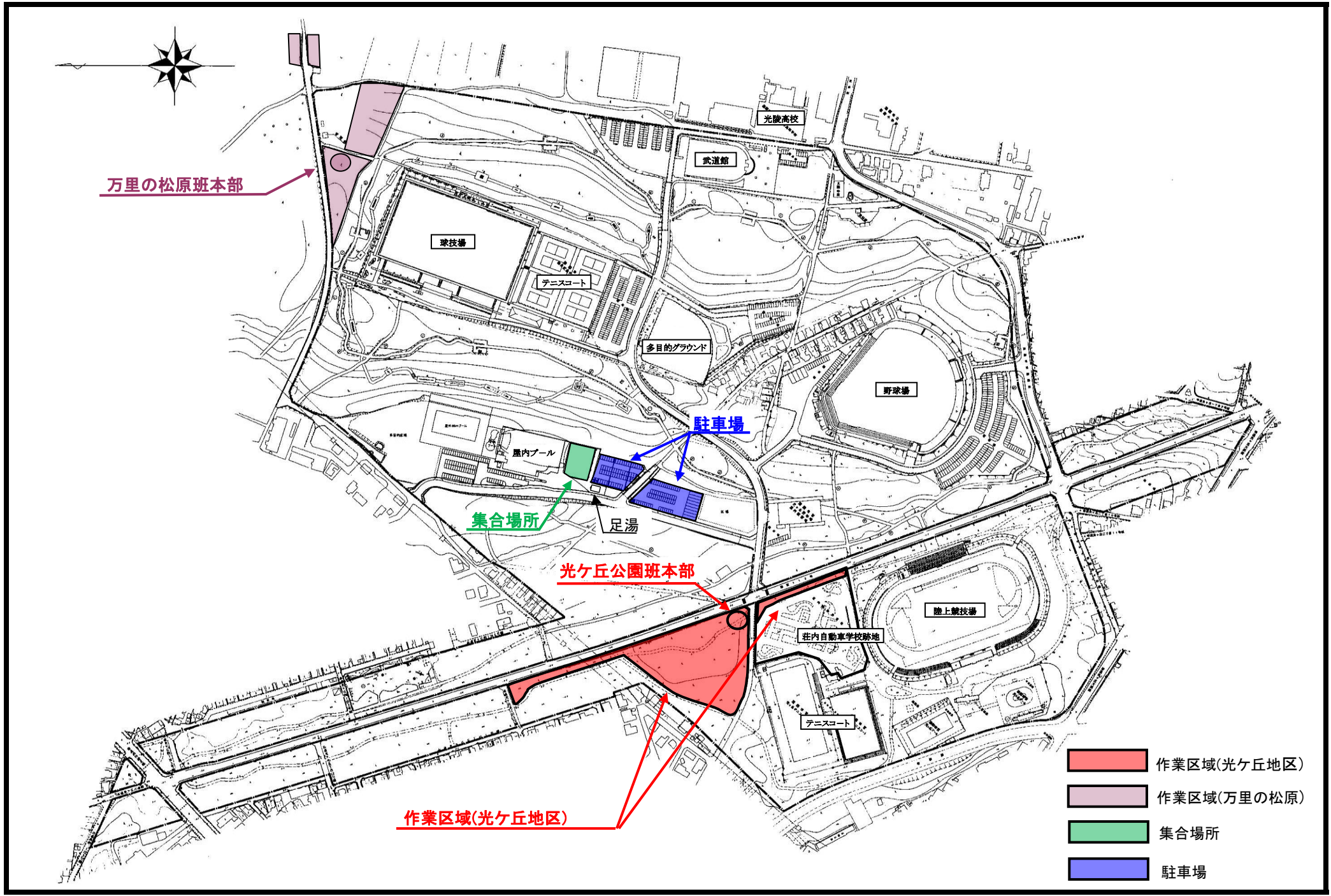
陸上競技場

荘内自動車学校跡地

テニスコート

作業区域(光ヶ丘地区)

- 作業区域(光ヶ丘地区)
- 作業区域(万里の松原)
- 集合場所
- 駐車場



平成 29 年 5 月 30 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 第 57 回私の街さかた写真コンテスト 作品募集を開始します

毎年開催している「私の街さかた写真コンテスト」ですが、今年も作品の募集を開始します。つきましては、多くの作品を応募いただくため、コンテストの周知等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 酒田市が主催する写真コンテストで、今年で 57 回目を迎える
- 入賞者には賞金（ジュニアの部は図書カード）あり
- 入賞作品は 1 月 1 日号の市広報に掲載するほか、土門拳記念館ほか市内各施設で展示する
- 入賞作品は、市ホームページに掲載するほか、酒田市の PR に幅広く使用する予定

テーマ／平成 28 年 11 月以降に酒田市内で撮影した明るい題材  
(人物、行事、風景、市民生活など)

募集部門／一般の部（高校生を除く 18 歳以上の方）  
ジュニアの部（高校生以下）

募集締切／平成 29 年 11 月 10 日（金）（消印有効）

応募方法／応募票に必要事項を記入して作品の裏に貼り、〒998-8540  
(住所不要) 酒田市市長公室広報広聴係へ郵送または持参

◆詳しい実施要項は、別添の応募チラシをご覧ください。




▲第 56 回 特選（組写真）後藤 康宏さん「眺海の森から 日月星」

### ●お問い合わせ

市長公室広報広聴係 今田 圭

TEL 26-5706、FAX 26-3688

Eメール koho@city.sakata.lg.jp

A nighttime photograph of a cityscape viewed from an elevated position. The sky is a deep blue with a thin crescent moon in the upper center. The city lights are visible in the distance, and the foreground shows a dark, flat landscape with some faint lights.

私の街さかた写真コンテスト  
作品募集

あなたの「とっておきの酒田」、お待ちしております

# 第57回 私の街さかた写真コンテスト実施要項

## テーマ

酒田市内の人物、行事、風景、市民生活などの明るい題材（平成28年11月以降に撮影したもの）

## 応募部門

- ・一般の部（高校生を除く18歳以上の方）
- ・ジュニアの部（高校生以下）

## サイズ・応募規定

- ・四つ切り（ワイド四つ切り可、A4サイズ不可）
- ・単写真または組み写真（組み写真は3枚組まで）
- ・単写真と組み写真、合わせて1人3作品まで（ジュニアの部は学校写真部での応募も可。写真部と個人での重複は妨げない）
- ・デジタルカメラ可（合成・加工写真は不可）

## 応募方法

平成29年11月10日（金）（消印有効）まで、下の応募票に必要事項を記入して作品の裏に貼り、〒998-8540（住所不要）、酒田市市長公室広報広聴係へ郵送または持参

## 入賞作品発表

酒田市広報「私の街さかた」平成30年1月1日号  
酒田市ホームページ（平成30年1月1日予定）

## 展示など

全入賞作品を土門拳記念館などに展示するほか、市のPRで各種媒体に使用予定

## 各賞

### ■一般の部

特選（組写真・単写真）／各1点3万円  
入選／3点以内2万円　ふるさと発見賞／1点2万円  
ユーモア賞／1点2万円　ドキュメント賞／1点2万円  
佳作／3点以内5千円　新人賞／3点以内5千円

### ■ジュニアの部

特選／1点1万円相当の図書カード

入選／3点以内5千円相当の図書カード

## お問い合わせ

酒田市総務部市長公室広報広聴係

TEL 0234-26-5706（平日8:30~17:15）

Eメール koho@city.sakata.lg.jp

！！応募前にご確認ください！！

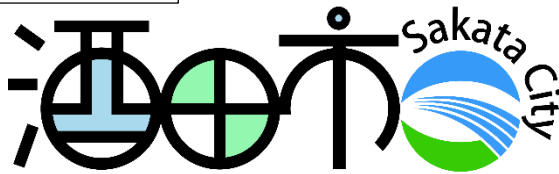
- ◆応募作品は、応募者本人が撮影した未発表のものに限ります。二重応募、類似と思われる作品は入賞決定後でも失格とします。
- ◆肖像権などの承諾は、応募者の責任でお取りください。
- ◆入賞作品は返却しません。入賞決定後、作品の原版（画像データなど）を提出いただきます。
- ◆著作権は応募者に帰属しますが、酒田市が広報やホームページに優先的に使用する権利を有します

**入賞作品はインターネットや印刷物など市のPRで広く使用します。**

↓ 応募票 必要事項を記入の上、切り取って作品の裏面にテープで貼ってください（コピー可） ↓

| 第57回私の街さかた写真コンテスト 応募票 |       |           |         |
|-----------------------|-------|-----------|---------|
| 応募部門                  | 一般    | ジュニア【学校名： | 】       |
| ふりがな                  |       |           |         |
| 題名                    |       |           |         |
| ふりがな                  |       |           |         |
| 氏名                    |       | 年齢        | 歳       |
| 住所                    | 〒     |           |         |
|                       |       |           |         |
|                       | ☎ ( ) |           |         |
| 種類                    | 単写真   | 組み写真【     | 枚中の 枚目】 |
| 撮影月日                  | 平成    | 年         | 月 日     |
| 撮影場所                  |       |           |         |

| 第57回私の街さかた写真コンテスト 応募票 |       |           |         |
|-----------------------|-------|-----------|---------|
| 応募部門                  | 一般    | ジュニア【学校名： | 】       |
| ふりがな                  |       |           |         |
| 題名                    |       |           |         |
| ふりがな                  |       |           |         |
| 氏名                    |       | 年齢        | 歳       |
| 住所                    | 〒     |           |         |
|                       |       |           |         |
|                       | ☎ ( ) |           |         |
| 種類                    | 単写真   | 組み写真【     | 枚中の 枚目】 |
| 撮影月日                  | 平成    | 年         | 月 日     |
| 撮影場所                  |       |           |         |



平成 29 年 5 月 30 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 飯森山公園あじさいライトアップ

アンサンブル・ノエルによるナイトミュージアムコンサート  
(土門拳記念館) 同時開催

飯森山公園の魅力アップを図るため、あじさい園のライトアップを実施します。ライトアップにより、日中だけでなく宵闇に色鮮やかに咲き誇る夜のあじさいを楽しんでいただきます。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

○平成 26 年から実施しているあじさい園のライトアップを、今年も下記の期間で行います。あじさい園の入口から約 130 ㍍の区間を、15 灯の LED ライトを使用してライトアップします。

○6 月中旬からはあじさいの開花情報を市のホームページにアップしていきます。

○6 月 3 日 (土) に実施される酒田東ロータリークラブのあじさい 45 株の寄贈により、飯森山公園あじさい園は 114 品種 10,595 株となります。

○ライトアップ期間中あじさい園にはパラソル付きテーブルセットを設置します。ランチタイム (午前 11 時 30 分～午後 1 時 30 分) は「お弁当開き」にも利用可能です。

○ライトアップ期間の 6 月 24 日 (土) と 7 月 1 日 (土) は午前 10 時～土門拳記念館内で楽之会による呈茶が行われます。また 7 月 1 日 (土) の午後 7 時～アンサンブル・ノエルによるナイトミュージアムコンサートを開催します (呈茶・コンサート関連の問い合わせ／土門拳記念館 大竹、菅原 Tel31-0028)

### 【あじさいライトアップ】

○日時／6 月 23 日 (金) ～7 月 9 日 (日) の日没 (午後 7 時頃) ～午後 10 時

○場所／飯森山公園 あじさい園入口から約 130 ㍍の区間

○内容／LED ライトで色とりどりのあじさいを光で演出

○その他／ライトアップ終了後、7 月 12 日 (水)、13 日 (木) の午前 10 時～午後 3 時に、剪定したあじさいを来園された方にさしあげます。

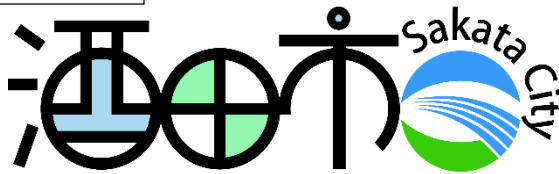


●お問い合わせ／土木課公園緑地係  
五十嵐 與一、齋藤 ひかる  
Tel 26-5745、FAX 26-7364  
E メール doboku@city.sakata.lg.jp



公園全体図





平成 29 年 5 月 30 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 「酒田市子育て世代包括支援センターぎゅっと」が オープンしました

今年 4 月酒田市民健康センター内に開設した「酒田市子育て世代包括支援センターぎゅっと」の一部改修工事が、6 月中旬に終了します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

- ◆酒田で安心して出産、子育てができるように「酒田市子育て世代包括支援センターぎゅっと」を開設しました。妊娠期から出産、子育て期まで切れ目のない総合的な相談支援を行います。
- ◆「ぎゅっと」の名称は、お母さんや家族が子どもを「ぎゅっと」抱きしめる、地域全体で子育てするみなさんをぎゅっとサポートしていきたい、そんな思いが込められています。
- ◆「ぎゅっと」では母子保健コーディネーター（保健師、助産師）が妊娠から子育てに関する相談に対応します。母子健康手帳交付の際に、支援が必要な妊婦さんには関係機関と連携しながら支援を行っていきます。
- ◆母乳ミルク相談室や骨盤ケア教室、産後ケア事業（宿泊型）、マタニティ教室など、妊娠中から出産後の子育てを応援する事業を実施します。
- ◆7 月より平日の開設時間に加え、第 2・第 4 土曜日（祝日・年末年始を除く）午前 8 時 30 分～午後 0 時 30 分に開設します（母子健康手帳交付は予約制）。

●お問い合わせ／健康課保健予防係

土門 美香

TEL 24-5733、FAX 24-5778

E メール kenko@city.sakata.lg.jp

# 酒田市子育て世代包括支援センター

## ぎゅっと ののご案内



### ♥ どんなところ？

『ぎゅっと』は妊娠から出産、子育てのさまざまな相談の窓口です。母子保健コーディネーター（助産師・保健師・看護師）がママとご家族の子育てを応援します。お気軽にご相談ください。

#### 例えばこんな ご相談

- ✓ 初めての妊娠・出産でわからないことがたくさんある…
- ✓ 子育てに協力してくれる人が身近になくて不安…
- ✓ 母乳は足りているのかな？ミルクの量はどのくらい？
- ✓ だっこしても、おむつ替えても泣きやまない…
- ✓ 体調がすぐれない、自分の時間がとれなくてイライラする…
- ✓ 思いがけない妊娠でこれからの子育てが不安…



### ♥ どんなときに？

母子健康手帳交付時に  
妊娠期のこと、出産や  
子育てについて相談します。

妊娠中から子育ての間、  
電話や家庭訪問で  
相談できます。

マタニティ教室等の  
産前産後の各種教室や  
相談会等を行います。

※詳しくは裏面をご確認ください。

### ♥ どこにあるの？

♥住所：〒998-0836 酒田市船場町2丁目 1-30  
酒田市民健康センター 1階

♥開設日：平日 8:30~17:15  
第2・4土曜 8:30~12:30 (7月~)  
(第1・3土曜・日曜・祝日・年末年始はお休みです)

♥電話：0234-26-4199

♥担当：母子保健コーディネーター  
土門・鈴木・後藤・安倍

お気軽にご相談ください。

ぎゅっと  
はここ



妊娠から出産・子育てを応援する



### さかたすくすくベビーギフト

妊娠中に赤ちゃんとお育て家庭を応援するギフトをお贈りします。

- ◆対象：平成 29 年 4 月以降に酒田市で母子健康手帳交付を受けた方
- ◆時期：妊娠 7～8 か月頃
- ◆お渡し期間：引換券（母子健康手帳交付時配布）をご確認の上、おいでください。
- ◆場所：市民健康センター内 **ぎゅっと**

### 産後ケア事業(宿泊型)

出産後のママと赤ちゃんが、病院に宿泊して助産師から授乳や育児等のケアを受けることができます。

- ◆時期と期間：出産後 2 か月以内。1泊2日～
- ◆場所：日本海総合病院
- 利用料や申込等、詳しくは『ぎゅっと』までご相談ください。

### 産後の骨盤ケア教室

産後の回復とリフレッシュを目的とした教室です。

- ◆日時：月 1 回（原則 第 1 月曜）
- ◆対象：産後 2 か月～1 年未満のママ
- ◆場所：中町にぎわい健康プラザ
- 日時、申込、託児について、ご相談ください。

上記の他、子育て支援の事業等もご紹介しながら、ママと赤ちゃん、ご家族の健康や子育ての応援をします。相談やお問い合わせは「ぎゅっと」までお気軽にどうぞ。

### マタニティ教室

妊娠中を健康に過ごし、安心して赤ちゃんを迎えるための体験型教室です。要申込

- ◆日時・内容：A～Dコースがあります。  
詳しくは同綴りのチラシをご覧ください。
- ◆場所：市民健康センター
- ◆対象：妊娠 6～9 か月頃の妊婦さんとご家族  
※C・Dコース（未来デザイン講座）は産後も参加できます。

### ぎゅっとサロン

妊娠中から、子育て支援センターを利用し、ママ同士の交流や赤ちゃんとのふれあいができます。

また、お産や母乳栄養のこと、保育に関する相談などもできます。

産後は赤ちゃんと一緒に参加し体重測定もできます。

- ◆日時・内容  
詳しくは同綴りのチラシをご覧ください。
- ◆場所：酒田・平田子育て支援センター

### 母乳ミルク相談室

助産師による授乳育児相談です。予約制でじっくり個別相談ができます。

- ◆日時：月 2 回（原則 第 1,3 水曜）
- ◆対象：産後 1 か月以降のママ
- ◆場所：市民健康センター内 **ぎゅっと**
- 日時や予約について、ご相談ください。

### 電話や家庭訪問での相談

- ◆新生児訪問：産後のママと赤ちゃんの健康面や育児についてのご相談のためにご家庭に伺います。赤ちゃんの体重測定等を行います。
- ◆他にも家庭訪問や電話相談等できます。

